

2023年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科（博士前期課程）

科目：英語（辞書使用可）

〔2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。〕

【I】次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典 Liz Campbell, Andrew Ashworth and Mike Redmayne, *The Criminal Process*, 2-3  
(Oxford University Press, 5th ed., 2019).

2023年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科 (博士前期課程)

科目: 英語 (辞書使用=可)

[2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【II】次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典 Dru Stevenson & Jenna R. Shorter, Revisiting gun control and tort liability, 54  
Indiana Law Review 365, pp.369-391 (2021).

(一般・留B・社会人)

## 2023年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科 公法学専攻 法学研究者養成コース (博士前期課程)

科目：専門科目

【六法 (判例・解説・書き込みがないもの) は使用可】

- 注1) 次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。  
2) 解答用紙の出題番号欄に、解答する科目の出題番号を記入すること。

## 1. 憲法

母体保護法 14条 都道府県の区域を単位として設立された公益社団法人たる医師会の指定する医師 (以下「指定医師」という。)は、次の各号の一に該当する者に対して、本人及び配偶者の同意を得て、人工妊娠中絶を行うことができる。

- 一 妊娠の継続又は分娩が身体的又は経済的理由により母体の健康を著しく害するおそれのあるもの
- 二 暴行若しくは脅迫によつて又は抵抗若しくは拒絶することができない間に姦淫されて妊娠したものの前項の同意は、配偶者が知れないとき若しくはその意思を表示することができないとき又は妊娠後に配偶者がなくなつたときには本人の同意だけで足りる。

本条文について憲法上の分析を展開せよ。

## 2. 法哲学

次の問1及び問2に答えなさい (2問とも解答すること)。

問1

消滅時効を、法律関係論を使って簡潔に説明しなさい。

なお、日本の民法上の消滅時効の詳細について問うているわけではない。日本法も含む西洋法に共通のものとしての一般的な消滅時効制度を前提にして論じればよい。

問2

現代正義論について論じる日本の法哲学者の問題点を一つ取り上げ、それについて論じなさい。

(一般・留B・社会人)

## 2023年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科 公法学専攻 高度職業人養成コース (博士前期課程)

科目：小論文

【六法（判例・解説・書き込みがないもの）は使用可】

---

- 注1) 次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。  
2) 解答用紙の出題番号欄に、解答する科目の出題番号を記入すること。

### 1. 犯罪学

次の2問から1問を選択して解答しなさい。

問1 「犯罪化」と「非犯罪化」について論じなさい。

問2 家庭裁判所から検察官への事件送致について論じなさい。

(留A)

## 2023年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科 公法学専攻 法学研究者養成コース・高度職業人養成コース (博士前期課程)

科目：専門科目に関する論文

【六法（判例・解説・書き込みがないもの）は使用可】

---

- 注1) 次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。  
2) 解答用紙の出題番号欄に、解答する科目の出題番号を記入すること。

### 1. 刑 法

次の3問のうち1問を選択して解答しなさい。

- 問1 承継的共同正犯について具体例を挙げながら論じなさい。  
問2 未遂犯と不能犯の区別基準について論じなさい。  
問3 抽象的事実の錯誤の処理について論じなさい。

(一般・留B・社会人)

## 2023年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科 民事法学専攻 法学研究者養成コース (博士前期課程)

科目：専門科目

【六法(判例・解説・書き込みがないもの)は使用可】

---

- 注1) 次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。  
2) 解答用紙の出題番号欄に、解答する科目の出題番号を記入すること。

### 1. 知的財産法

以下の(1)～(3)から1問を選択して解答しなさい。

- (1) 審決取消訴訟における審理範囲の制限とその是非について論述しなさい。
- (2) 著作権法における公衆の概念について論述しなさい。
- (3) 他人の創作した情報を利用する行為について、知的財産権の侵害や不正競争行為に該当しない場合の不法行為責任の成否を巡る議論状況について論述しなさい。

(一般・留B・社会人)

## 2023年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科 民事法学専攻 高度職業人養成コース (博士前期課程)

科目：小論文

【六法（判例・解説・書き込みがないもの）は使用可】

---

- 注1) 次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。  
2) 解答用紙の出題番号欄に、解答する科目の出題番号を記入すること。

### 1. 民法（財産法）

以下の問題の中から1問を選択して解答しなさい。

- 問1 事情変更の原則の要件と効果について論述しなさい。  
問2 不動産賃貸借における信頼関係破壊の法理について論述しなさい。

### 2. 商法（総則・商行為・会社）

Aは、衣料品の販売を目的とするY株式会社の設立にあたって、その発起人として、Xから設立事務所を賃貸し、Zに衣料品販売の広告の掲載を依頼した。ところが、Y会社の定款にはこれら契約の記載はなかった。Y会社の成立後もXおよびZに対する支払いはなされていない。Y会社またはAに対して、Xは賃料請求を、Zは広告費の請求をすることができるか。

### 3. 知的財産法

以下の(1)～(3)から1問を選択して解答しなさい。

- (1) 特許法における出願公開制度の趣旨とその効果について論述しなさい。  
(2) 著作権法におけるワンチャンス主義の具体例とその趣旨について論述しなさい。  
(3) 商標法4条1項10号と商標法32条の関係について論じなさい。

(留A)

## 2023年度 大学院入学試験問題【I期】

法学研究科 民事法学専攻 法学研究者養成コース・高度職業人養成コース (博士前期課程)

科目：専門科目に関する論文

【六法 (判例・解説・書き込みがないもの) は使用可】

---

- 注1) 次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。  
2) 解答用紙の出題番号欄に、解答する科目の出題番号を記入すること。

### 1. 民法 (財産法)

以下の問題の中から1問を選択して解答しなさい。

- 問1 債務不履行に基づく損害賠償の範囲についての学説である相当因果関係説と保護範囲説について論述しなさい。  
問2 不法行為の被害者側の過失について論述しなさい。

### 2. 民法 (家族法)

財産分与請求権の相続について論述しなさい。

### 3. 商法 (総則・商行為・会社)

X株式会社は監査役会設置株式会社であり、神奈川県で菓子パンの製造・販売を行っている。X会社は2019年に菓子パンの事業展開を関西地区にも広げようとして実際に市場調査を行って準備をしていたが、いまだ進出してはいなかった。ところが、この事情を知っていたX会社の取締役Yは、2020年に京都において、自己資金でケーキの製造・販売を行うA社を設立して代表取締役となり、営業を開始した。A社の2020年度利益は2000万円だった。A社の設立に関しては、YはX会社の取締役会での承認を得ていない。X会社は、Yに対してどのような請求ができるか。

### 4. 知的財産法

以下の(1)～(3)から1問を選択して解答しなさい。

- (1) 特許法における消尽論と並行輸入を巡る議論状況について論述しなさい。  
(2) 著作権の制限規定の一般条項を巡る議論状況について論述しなさい。  
(3) 商標機能論について論述しなさい。



2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科 (博士前期課程)

科目：英語 (辞書使用=可)

[2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【Ⅰ】次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

M. Partington, Introduction to the English Legal System, 92 (Oxford University Press, 15th ed., 2021)

2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科 (博士前期課程)

科目：英語 (辞書使用=可)

[2問必答。解答用紙は1問につき1枚を使用し、出題番号を明記すること。]

【Ⅱ】次の英文を和訳しなさい。

この問題は、著作権の関係により掲載できません。

出典：Michael G. Faure, *Liability for Omissions in Tort Law: Economic Analysis*, 2 JETL 184-185 (2011).

(一般・留B・社会人)

## 2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科 公法学専攻 法学研究者養成コース (博士前期課程)

科目：専門科目

【六法（判例・解説・書き込みがないもの）は使用可】

---

- 注1) 次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。  
2) 解答用紙の出題番号欄に、解答する科目の出題番号を記入すること。

### 1. 憲法

司法権の実質的な定義によれば司法審査すべき事件でありながら、判例上、司法権が及ばないとされてきた分野がいくつかある。この問題に関する主要な判例に言及しつつ、その意義と問題点について論じなさい。

### 2. 国際法

国家責任に関する法理の意義と機能について、歴史的な発展過程を踏まえて、論じなさい。

(一般・留B・社会人)

## 2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科 公法学専攻 高度職業人養成コース (博士前期課程)

科目：小論文

【六法（判例・解説・書き込みがないもの）は使用可】

---

- 注1) 次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。  
2) 解答用紙の出題番号欄に、解答する科目の出題番号を記入すること。

### 1. 憲法

日本国憲法における平等原則の法的意味を説明した後、非嫡出子に対する法的差別に関する主要な判例（下級審判決を含む）の内容とその変遷を説明したうえで、自説を述べなさい。

### 2. 刑法

次の3問のうち1問を選択して解答しなさい。

- 問1 拡張解釈と類推解釈の区別について具体例をあげつつ説明しなさい。  
問2 未必の故意と認識ある過失の区別について具体例をあげつつ説明しなさい。  
問3 幫助の因果性について具体例をあげつつ説明しなさい。

(留A)

## 2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科 公法学専攻 法学研究者養成コース・高度職業人養成コース (博士前期課程)

科目：専門科目に関する論文

【六法 (判例・解説・書き込みがないもの) は使用可】

---

- 注1) 次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。  
2) 解答用紙の出題番号欄に、解答する科目の出題番号を記入すること。

### 1. 憲 法

憲法の最高規範性と憲法改正権の関係を説明した後に、憲法改正手続を定めた憲法の規定に則らなくなされる事実上の「憲法改正」の合法性、並びに憲法改正の限界の有無について、憲法学的見地から論じなさい。

### 2. 刑 法

次の3問のうち1問を選択して解答しなさい。

- 問1 法人処罰の根拠について論じなさい。  
問2 未遂犯における「実行の着手」時期について論じなさい。  
問3 心神喪失・心神耗弱の判断方法について論じなさい。

(一般・留B・社会人)

## 2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科 民事法学専攻 高度職業人養成コース (博士前期課程)

科目：小論文

【六法 (判例・解説・書き込みがないもの) は使用可】

- 注1) 次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。  
2) 解答用紙の出題番号欄に、解答する科目の出題番号を記入すること。

## 1. 民法 (財産法)

以下の問題の中から1問を選択して解答しなさい。

- 問1 不動産賃借権が対抗力を備えている場合とない場合のそれぞれについて、不動産賃貸人の地位の移転の要件を論じなさい。
- 問2 時効の効果がいつ発生するかについて、確定効果説と不確定効果説とを対比しつつ論じなさい。

## 2. 民法 (家族法)

虚偽の嫡出子出生届の効力の解釈をめぐる家族法上の問題点について論述しなさい。

## 3. 経済法

デジタル・プラットフォーム事業者に対する独占禁止法による規制について、複数の具体的な事例 (事業者の自主的な改善措置による審査打ち切りの事件、確約計画の認定の事件、及び、企業結合の届出前相談の事件を含む) を取り上げて論じなさい。

なお、デジタル・プラットフォームとは、情報通信技術やデータを活用して第三者にオンラインのサービスの「場」を提供し、そこに異なる複数の利用者層が存在する多面市場を形成し、いわゆる間接ネットワーク効果が働くという特徴を有するものをいい、デジタル・プラットフォーム事業者とは、オンライン・ショッピング・モール、アプリケーション・マーケット、検索サービス、コンテンツ (映像、動画、音楽、電子書籍等) 配信サービス、予約サービス、ソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS)、電子決済サービス等であって、上記の特徴を有するデジタル・プラットフォームを提供する事業者のことをいう。

また、解答に際しては、デジタル・プラットフォームを「DP」、デジタル・プラットフォーム事業者を「DP 事業者」と記してよい。

## 4. 知的財産法

以下の (1) ~ (2) から1問を選択して解答しなさい。

- (1) 均等論を巡る議論状況について論述しなさい。  
(2) 著作権法におけるリンクの取扱いについて論述しなさい。

## 5. 医事法

以下の問題から1問を選択して解答しなさい。

- 問1 感染症に対する法的枠組について簡単に説明したうえで、そこに存在すると思われる問題を1つとりあげ論じなさい。
- 問2 インフォームド・コンセントという法理論について簡単に説明し、認知症高齢者からインフォームド・コンセントを取得しようとするときに生じる問題を1つとりあげ論じなさい。

(留A)

## 2023年度 大学院入学試験問題【Ⅱ期】

法学研究科 民事法学専攻 法学研究者養成コース・高度職業人養成コース (博士前期課程)

科目：専門科目に関する論文

【六法 (判例・解説・書き込みがないもの) は使用可】

---

- 注1) 次の科目の中から志望専門科目の問題を解答しなさい。  
2) 解答用紙の出題番号欄に、解答する科目の出題番号を記入すること。

### 1. 民法 (財産法)

以下の問題の中から1問を選択して解答しなさい。

- 問1 行政的取締法規違反の契約が私法上無効となるかについて、無効の判断基準と無効の根拠規定を論じなさい。
- 問2 被害者の素因による損害賠償額の減額について、判例の基準に触れたうえで、減額に肯定的な考え方と否定的な考え方を論じなさい。
- 問3 金銭消費貸借契約において貸し付けを受けた借主が返済期限前に弁済をした場合において、貸主が満期までの利息を損害として賠償を請求することができるかについて論じなさい。

### 2. 民法 (家族法)

親権者とその親権に服する子との利益相反行為について論述しなさい。

### 3. 商法 (総則・商行為・会社)

以下の問題から1問を選択して解答しなさい。

- 問1 株式会社設立時における仮装の払込みについて論述しなさい。  
問2 株主代表訴訟における濫訴防止策となれ合い訴訟防止策について論述しなさい。

### 4. ネット取引法

日本では、いわゆる「忘れられる権利」に相当する請求権が民事上認められているか。認められている場合の判断基準、認められていない場合にはそれに代わる判断基準が、(1) Googleのような検索エンジン及び(2) TwitterのようなSNSに対する請求時に異なるかどうか、比較して論じなさい。

### 5. 知的財産法

以下の(1)～(2)から1問を選択して解答しなさい。

- (1) 特許要件を満たさない出願に対して付与された特許権を遡及的に消滅させる制度について論じなさい。  
(2) 職務著作の要件論を巡る議論状況について論じなさい。